

平成28年度「県民Webアンケート」 第4回 奈良の生物多様性について

○実施期間 2016/8/18~2016/8/24

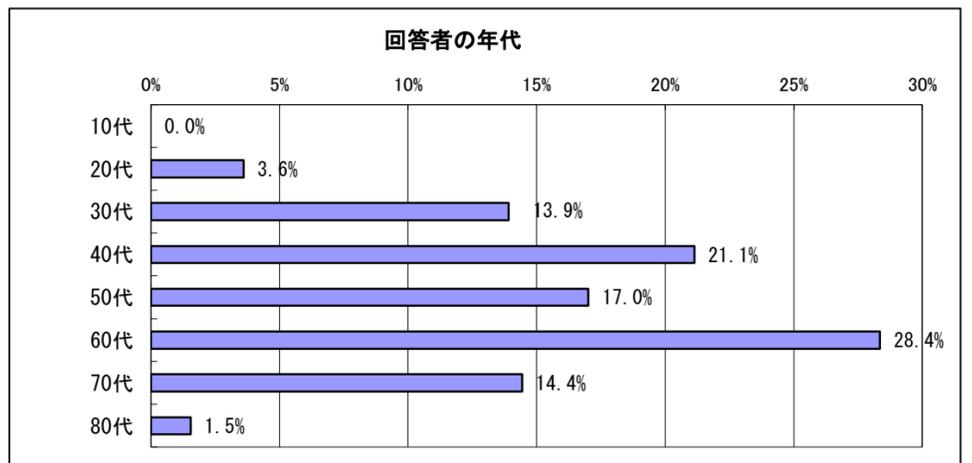
○アンケート会員数 224人 回収数 194件 (回収率 86.6%)

○平素より、県の自然環境の保全にご協力いただき、ありがとうございます。

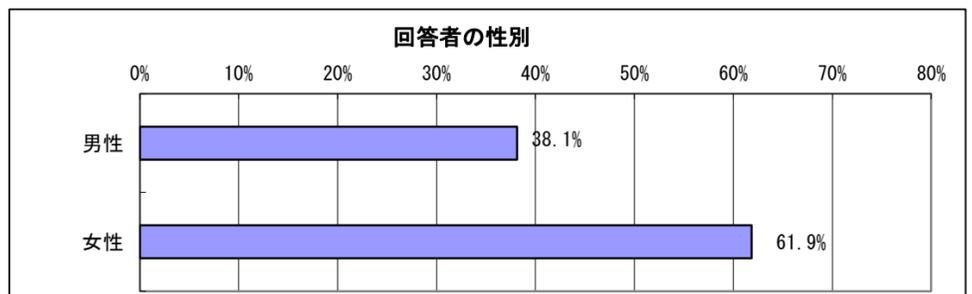
県では平成25年3月に生物多様性戦略を策定いたしました。戦略では、生物多様性への認知度を高めることを目標の1つに掲げております。そこで、昨年度と同様に皆様の生物多様性に対する意識や認知度について現状を把握するためアンケートを実施し、今後の取組に活用させていただきたいと考えております。また、今年度は外来種についても併せてお聞きします。

ご多用のところ恐れ入りますが、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

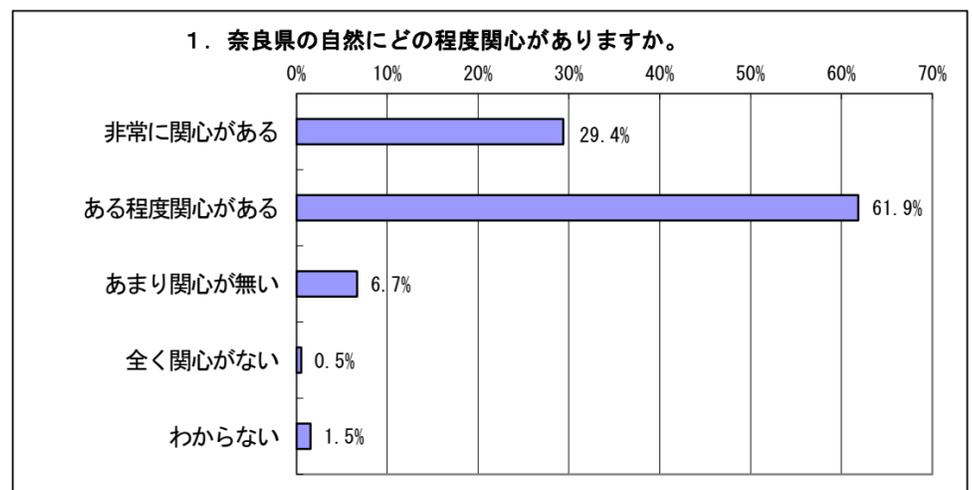
回答者の年代	回答数	比率
10代	0	0.0%
20代	7	3.6%
30代	27	13.9%
40代	41	21.1%
50代	33	17.0%
60代	55	28.4%
70代	28	14.4%
80代	3	1.5%
総計	194	100.0%



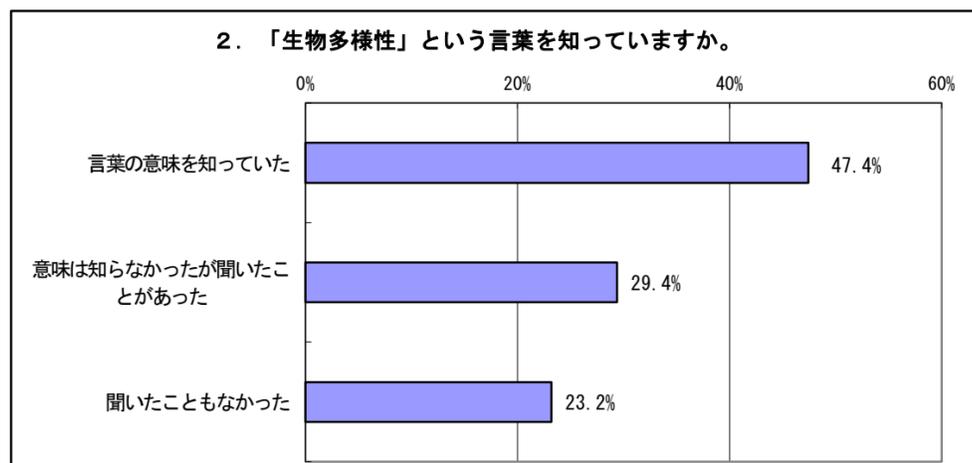
回答者の性別	回答数	比率
男性	74	38.1%
女性	120	61.9%
総計	194	100.0%



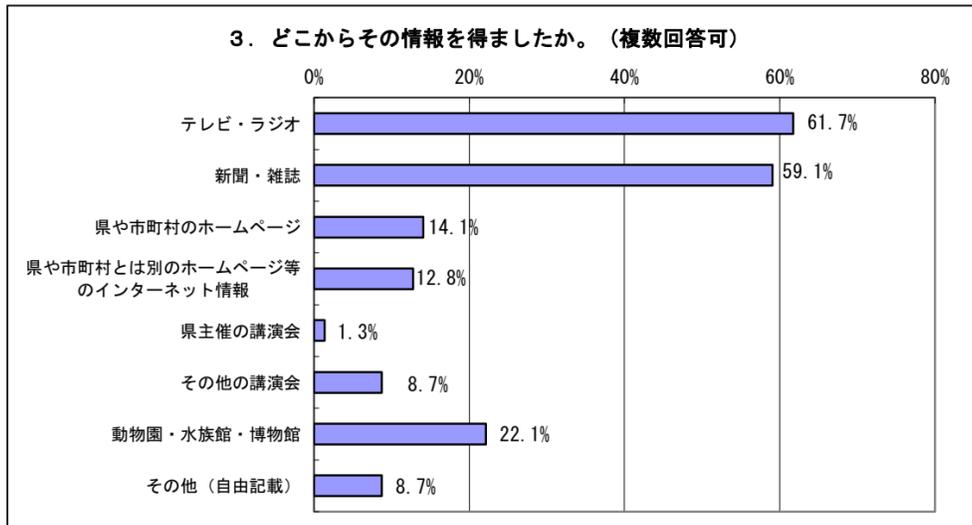
1. 奈良県の自然にどの程度関心がありますか。	回答数	回答対象者	比率
非常に関心がある	57	194	29.4%
ある程度関心がある	120		61.9%
あまり関心がない	13		6.7%
全く関心がない	1		0.5%
わからない	3		1.5%
総計	194		100.0%



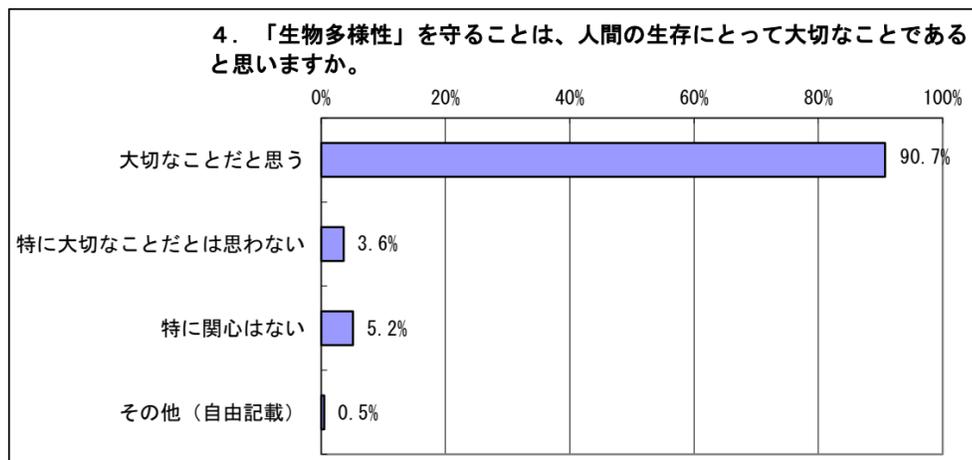
2. 「生物多様性」という言葉を知っていますか。 (※生物多様性とは生きものや生態系の豊かさを表す言葉です。さまざまな生態系にさまざまな在来種が、さまざまな遺伝子を有して生きていることです。) →この設問(Q2)で「1. 言葉の意味を知っていた」、「2. 意味は知らなかったが聞いたことがあった」を選択された方はQ3へ 「3. 聞いたこともなかった」を選択された方はQ4へ	回答数	回答対象者	比率
言葉の意味を知っていた	92	194	47.4%
意味は知らなかったが聞いたことがあった	57		29.4%
聞いたこともなかった	45		23.2%
総計	194		100.0%



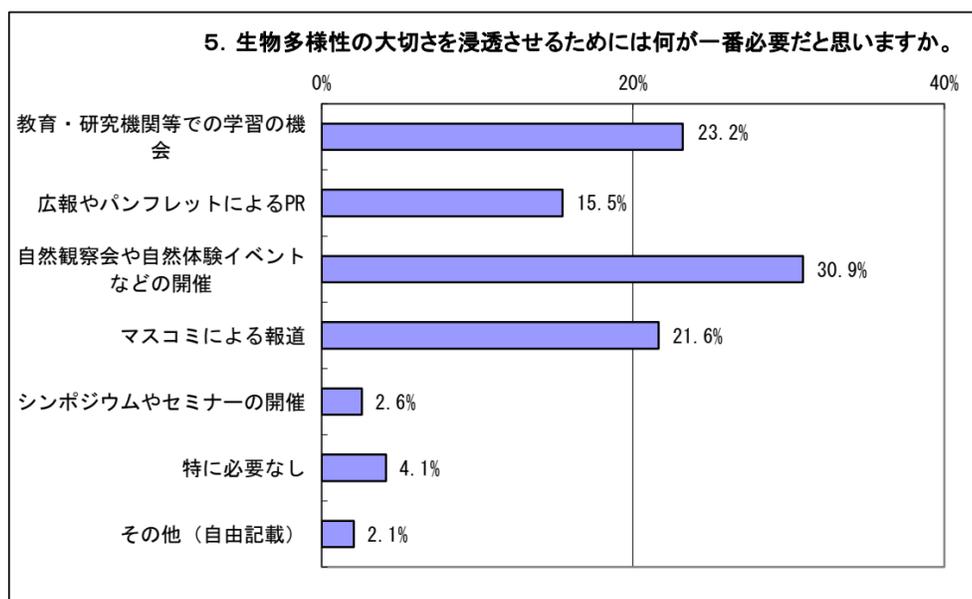
3. Q2で「1. 言葉の意味を知っていた」、「2. 意味は知らなかったが聞いたことがあった」を選択された方にお聞きします。どこからその情報を得ましたか。(当てはまるものをいくつか)	回答数	回答対象者	比率
テレビ・ラジオ	92	149	61.7%
新聞・雑誌	88		59.1%
県や市町村のホームページ	21		14.1%
県や市町村とは別のホームページ等のインターネット情報	19		12.8%
県主催の講演会	2		1.3%
その他の講演会	13		8.7%
動物園・水族館・博物館	33		22.1%
その他(自由記載)	13		8.7%
総計	281		-



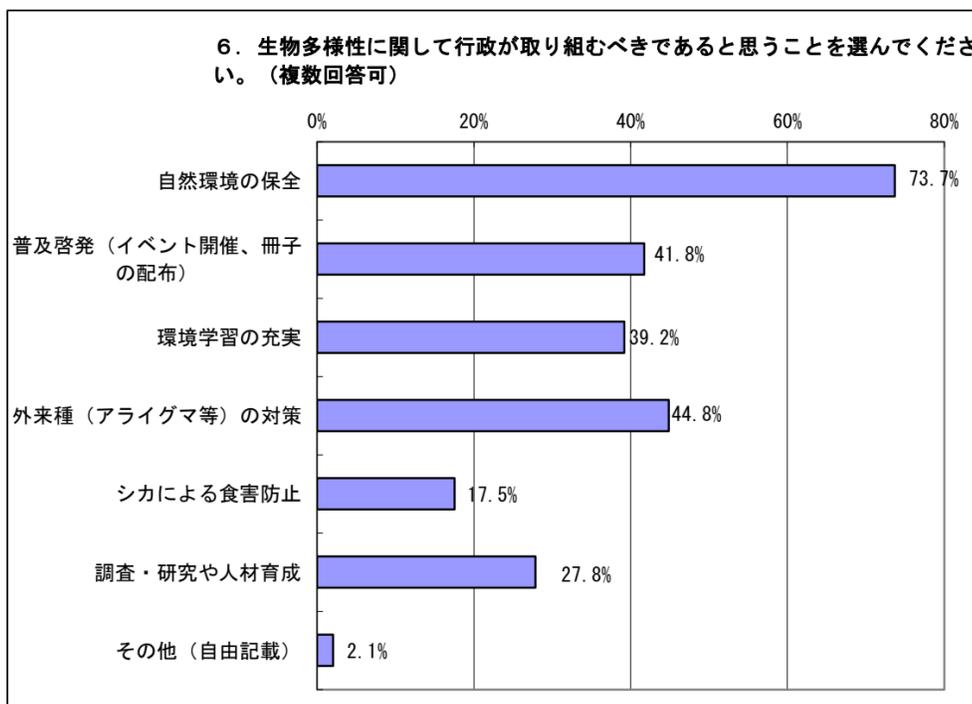
4. 「生物多様性」を守ることは、人間の生存にとって大切なことであると思いますか。	回答数	回答対象者	比率
大切なことだと思う	176	194	90.7%
特に大切なことだとは思わない	7		3.6%
特に関心はない	10		5.2%
その他(自由記載)	1		0.5%
総計	194		100.0%



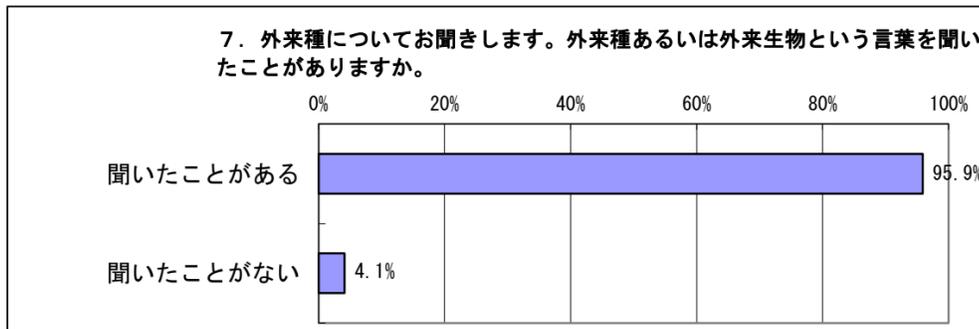
5. 生物多様性の大切さを浸透させるためには何が一番必要だと思いますか。	回答数	回答対象者	比率
教育・研究機関等での学習の機会	45	194	23.2%
広報やパンフレットによるPR	30		15.5%
自然観察会や自然体験イベントなどの開催	60		30.9%
マスコミによる報道	42		21.6%
シンポジウムやセミナーの開催	5		2.6%
特に必要なし	8		4.1%
その他(自由記載)	4		2.1%
総計	194		100.0%



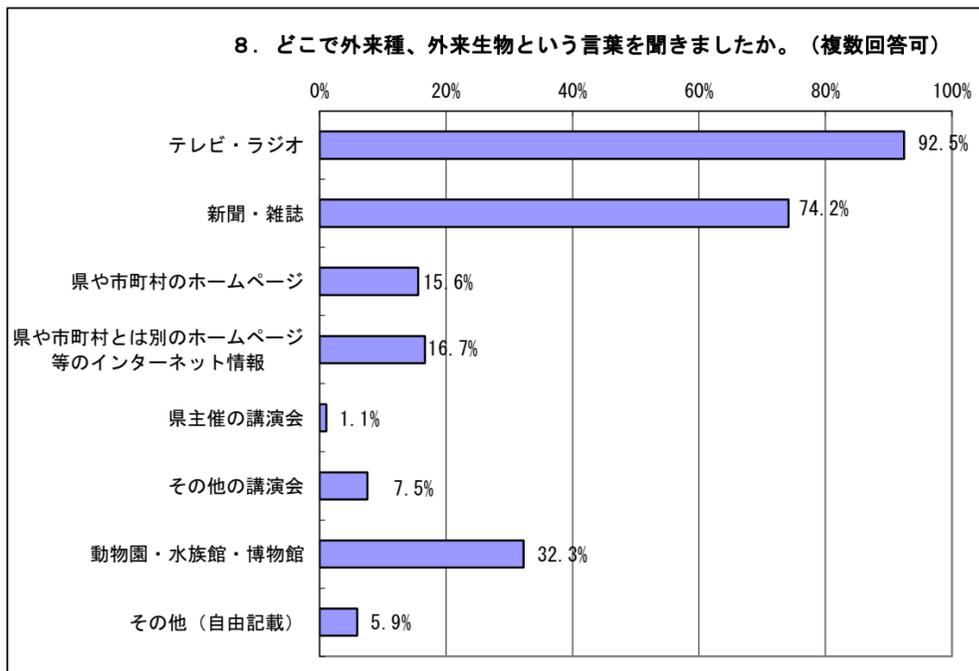
6. 生物多様性に関して行政が取り組むべきであると思うことを選んでください。(当てはまるものを3つまで)	回答数	回答対象者	比率
自然環境の保全	143	194	73.7%
普及啓発(イベント開催、冊子の配布)	81		41.8%
環境学習の充実	76		39.2%
外来種(アライグマ等)の対策	87		44.8%
シカによる食害防止	34		17.5%
調査・研究や人材育成	54		27.8%
その他(自由記載)	4		2.1%
総計	479		-



7. 外来種についてお聞きします。外来種あるいは外来生物という言葉聞いたことがありますか。 (※外来種とはもともとその地域にいなかった生きもので、人間の活動によって他の地域から入ってきた生きもののことをいいます。) →この設問(Q7)で「1. 聞いたことがある」を選択された方はQ8へ、「2. 聞いたことがない」を選択された方はQ9へ	回答数	回答対象者	比率
聞いたことがある	186	194	95.9%
聞いたことがない	8		4.1%
総計	194		100.0%



8. Q7で「1. 聞いたことがある」を選択された方にお聞きします。どこで外来種、外来生物という言葉を見ましたか。(当てはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
テレビ・ラジオ	172	186	92.5%
新聞・雑誌	138		74.2%
県や市町村のホームページ	29		15.6%
県や市町村とは別のホームページ等のインターネット情報	31		16.7%
県主催の講演会	2		1.1%
その他の講演会	14		7.5%
動物園・水族館・博物館	60		32.3%
その他(自由記載)	11		5.9%
総計	457		—



9. 外来種対策について、次のうちどの手段を取るべきだと思いますか。(当てはまるものを3つまで) (※外来種の中には私たちの生活に欠かせない生きものもたくさんいますが、中にはもともとその地域にいるもの(在来種)を食べたり、在来種と交雑して雑種をつくってしまうものもあります。対策として、駆除の他に、飼っている外来種を野外に放たないようにする等の注意喚起も挙げられます。)	回答数	回答対象者	比率
外来種の見分け方の確立と周知	99	194	51.0%
外来種に関する法律やその他の規制に関する周知	113		58.2%
市民等による外来種対策への支援	64		33.0%
ペットや植木の適正な管理の啓発	91		46.9%
外来種の駆除	110		56.7%
特になし	6		3.1%
その他(自由記載)	6		3.1%
総計	489		

